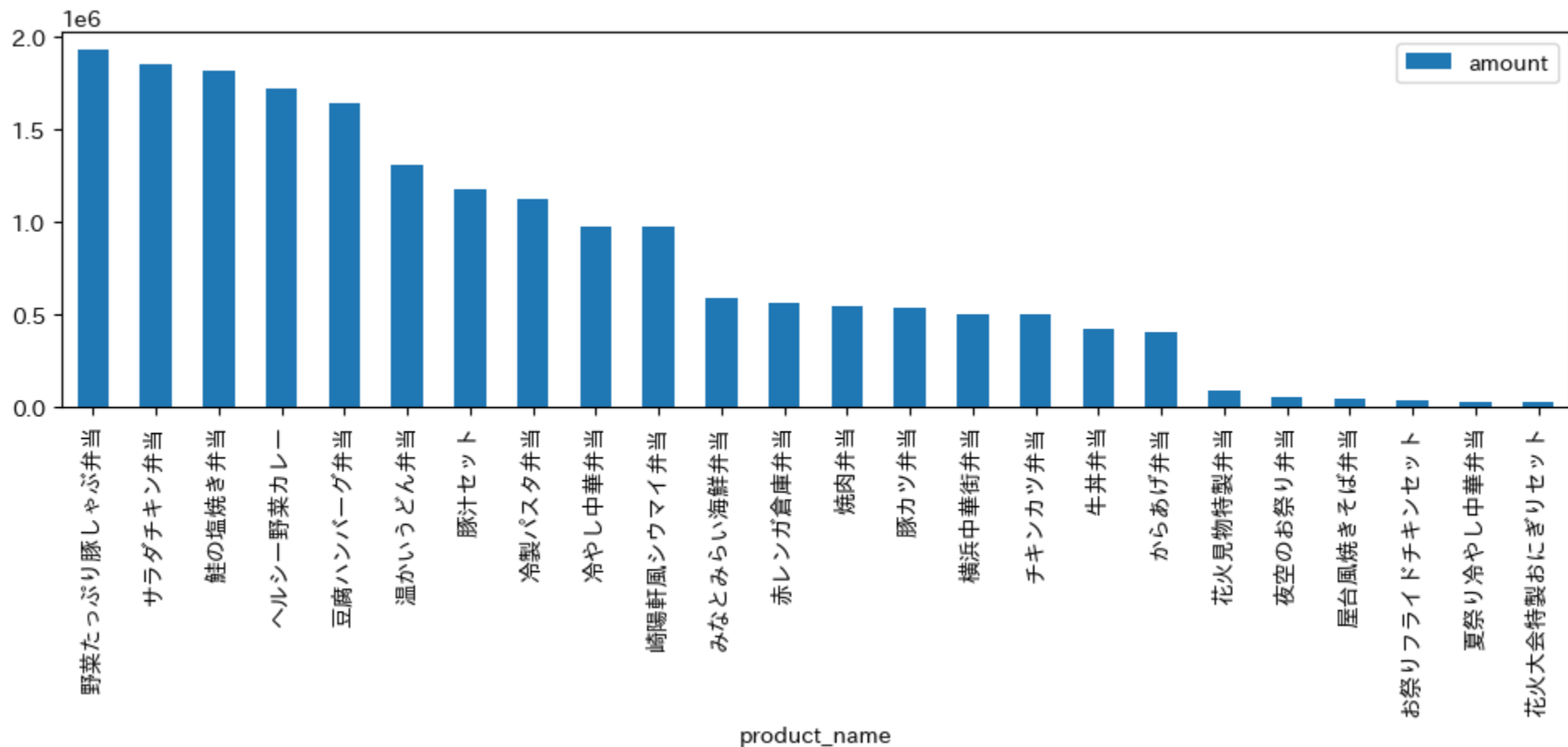


発表資料

202502099 菊池風雅

どの商品が一番売れているか



ここから分かること

- 野菜たっぷり豚しゃぶ弁当が最も売れており、人気が高い
- 花火見物特製弁当、夜空のお祭り弁当、お祭りフライドチキンセットなどは花火大会の際にしか出されないため、売り上げが少なくなっていると考えられる。
- このグラフを数値化すると一番人気商品で約193万の売り上げとなっており、花火大会関連の商品に比べるとずば抜けて高いことがわかる

	product_name	total_amount
str		i64
	"野菜たっぷり豚しゃぶ弁当"	1928880
	"サラダチキン弁当"	1855040
	"鮭の塩焼き弁当"	1819350
	"ヘルシー野菜カレー"	1724840
	"豆腐ハンバーグ弁当"	1640790
...
	"夜空のお祭り弁当"	59400
	"屋台風焼きそば弁当"	48000
	"お祭りフライドチキンセット"	36000
	"夏祭り冷やし中華弁当"	28000
	"花火大会特製おにぎりセット"	27000

購入者タイプ別の傾向

customer_type	count	total_amount
str	u32	i64
"tourist"	3471	3326800
"student"	8181	3488570
"worker"	20807	12082580

ここから分かること

- 今回のデータの中で対象となる消費者は観光客、生徒、労働者であり、総数を数えてみると労働者が20807人と他の二種類の人と比べてかなり高いことがわかる。
- また、売り上げで見ても、労働者は12082580円と他に比べて桁が一つずれている。
- 労働者が多い理由として昼休憩に行くサラリーマンが買う多くが弁当だったと考えられる。

曜日ごとの売り上げ

	weekday	total_amount
i8	i64	
1	2516970	
2	3515680	
3	3485410	
4	3408920	
5	3484390	
6	1242890	
7	1243690	

ここから分かること

- 1 2 3 4 5 6 7 というのは月火水木金土日曜日を指しており、そのうえで見てみると土日の売り上げが弱いことがわかる。
- また、逆に、平日で見てみると火水木金売り上げのピークだということが読み取れる。

支払い方法ごとの売り上げ・件数

payment_method	count	total_amount
str	u32	i64
"カード"	10768	6271440
"現金"	10856	6308780
"電子マネー"	10835	6317730

ここから分かること

- この項目の分析を行う前、私は支払い方法なんてPaypayのような電子マネー一択だろうと思ったが、いざ調べてみるとカード、現金、電子マネーすべてにおいてトータルの売上げが近い値になっていた。
- 案外、自分が思っている以上に支払い方法で売上げに差はないんだなということが分かった。

まとめ

- 平日売上 > 休日売上
- ランチのピーク多い
- Workerの購入多め
- 弁当・うどん・豚汁系が売れ筋
- 現金比率高め
- よってこのお店はオフィス街や駅付近のビジネスランチ需要が中心のお店だと考察でき、観光地にあるというより、職場近くで働く人の昼食をメインに支える店舗だと考えられる。